

株式会社クラマタ産業
倉又 弘至
(社印省略)

展示会金物の図面掲載に関しましてお詫び

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当社を御利用いただき御厚情のほど、心より御礼申し上げます。

図面掲載に関しまして、掲載できないお詫びのお知らせさせていただきます。本来でしたら、当社ホームページに各商品の写真と図面を掲載し、お客様に詳細な部分をお伝えしたい所ではございますが、近年、何度も失敗し試行錯誤し開発した当社の商品を測りデータを基に中国でコピー商品を作り、日本で安価に販売するといったケースが発覚しました。そのコピーを作って販売している会社様や人物も存じ上げてます。その会社様に至っては、その会社様が独立する際、先代の計らいで”支払いはいつでもいい”と、結果、半年間待たせていただいた信頼関係、絆、同志と思っていたのは、どうやら私たちの勘違いの様でした。また、その人物に至っては、商品をコピー販売するまでにとどまらず、当社を約4年前に退社した際に、顧客データを持ち出し、私たちが信頼と実績で積み上げてきたお客様に営業活動をしている事が発覚し、数多くのお客様から心配のお電話を頂戴しております。さらに、当社のメールを退社後約4年間無断閲覧していたことも発覚しました。今後の対応策といたしましては、まずコピーされた商品に至っては、仮にイベント中に事故が起こった場合、当社の物とコピーされた物との見分け方を講じなければ、どちらに責任があるのか？差別化しないといけません。当社といたしましては、刻印を打つ加工をするか？現在検討しておりますが、それも一つ手間が増え商品の単価を上げざるを得ないことを考えますとお客様にご迷惑がかかると感じ、苦慮しております。

また、その人物に対しては、本来、守秘義務がある企業情報を私物化、資格がないのに無断で企業情報を閲覧したことを踏まえ、今後、司法の場での解決に向けて弁護士の方に相談をしているところです。

私たち日本の製造業の先輩達は戦後、切磋琢磨し、高度成長期の支えとなり、ものづくりにプライドをかけて私たちに身近で色々な生活の基盤を作ってくれましたが、近年、中国製の物であふれかえっている世界の市場で、日本製の物を見るのがすっかり珍しいまになってしまっていること、東京の下町の工場が元気をなくしていることをとても残念に思っております。日本製は壊れない、素晴らしいと感じている方がまだいらっしゃるの、救いの声と感じております。

単に、コピー商品を中国で安価に作れば、一緒という考えはとても危険だと思っております。技術、金属の純度、塗装の質、万が一に備えた保障。当社は、全ての商品に生産物賠償責任保険をかけております。固定経費も異なる中国の製品の単価との差は、こうした部分でどうしても違いが出てしまいます。

また、PSEの電気用品安全法も本当に取得しているのか？という商品がたくさん拝見します。PSEを虚偽の申請をした場合、又は使用した場合、1年以下の懲役もしくは100万円以下の罰金、又はこれを併科されます。

私が一番伝えたいことは、日本の製造業や色々な業種の職人の皆様の雇用、下町の町工場の存続、まだまだ元気に頑張っていて現場で働いてくれている70代、80代の頑固な職人さん達を守りたい。日本人の仕事に対する姿勢、伝統を後世に繋げたいと思っております。何より今回のその人物に対しては、机上だけで中国の工場にコピー商品を発注し商売する者に、我々町工場が負けるわけにはいきません。私たちは日々、より良い製品を作るために喜んで機械油で全身を汚しています。不良品を0とするために、プライドをかけて製品を作っております。

ご関係者の皆様には、インターネット上でも手に取る様に商品を知っていただきたい所ではございますが、そのような経緯があり、当社のホームページに展示会金物の図面掲載を出来ない旨を、どうかご理解いただきます様、お願いする所存でございます。商品の詳細をお聞きしたい場合は、当社へご連絡いただければ幸いです。何卒、よろしくお願い申し上げます。